

ワイヤレスピンチャー



ピンチャーによる痛覚測定で正確かつ早く記録！

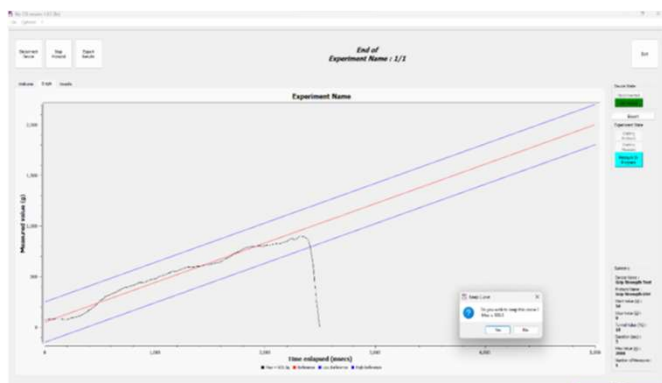
共通コントロールユニットでBIOSEB製他機器とも共用可能

適用研究分野：疼痛、代謝等

ピンチャーを用いることで、マウス、もしくは、ラットの肢の圧刺激に対する痛みの閾値を、Randall&Selitto試験に比べて、より早く、より正確に、測定することができます。また、最小限の拘束で測定できるので、データのばらつきを少なくできます。

中継インターフェースとワイヤレスで接続するため、設置場所と試験者の動きにおいて自由度が高まります。

中継インターフェースはBIOSEB社の一部他機器と共通のため、ピンチャーやアルゴメーター等と共用にすることで、スペースやハードウェアコストの削減に貢献します。



オプションのソフトウェア (BIO-CIS2) で下記にも対応いたします：

- ・実験内容の設定
- ・圧刺激のリアルタイムモニタリング
- ・実験結果のグラフ化
- ・実験結果のエクスポート (CSV形式)

必要環境：Windows 7 32 bitもしくはWindows 7~11 64 bit、CPU Intel Core i3 8th gen以降、メモリ4 GB RAM以上

標準構成

- ・持ち運び用キャリーケース
- ・ラット/マウス用ピンチャー
- ・ワイヤレス痛覚センサー用インターフェース(BIO-ALGOKIT)
- ・フットスイッチ
- ・電源アダプター

仕様

| | |
|-----------------|---------------------------------|
| インターフェースのメモリー容量 | 最大100件 |
| 測定範囲 | 0~2000 g |
| 分解能 | 0.1 g |
| 電源 | AC 100 ~ 220 V、50/60 Hz/バッテリー駆動 |

| 型式 | 品名 |
|--------------|----------------------|
| BIO-RP-WRS-M | ワイヤレスマウス用ピンチャー |
| BIO-RP-WRS-R | ワイヤレスラット用ピンチャー |
| オプション | |
| BIO-RP-MAPIP | マウス用ピンチャー (スペア) |
| BIO-RP-RSPIP | ラット用ピンチャー (スペア) |
| BIO-CIS2 | BIO-CISソフトウェア V2 |
| BIO-ALGOKIT | ワイヤレス痛覚センサー用インターフェース |



ワイヤレスで手周りスッキリ！
ソフトウェアがあっても、なしでも簡単に測定できます

インターフェースで多種の
機器と接続！
どの機器もBIO-CIS2で実験
の制御ができます



中継インターフェース対応機器：ワイヤレスVon Frey装置、アルゴメーター (SMALGO)、小動物用ピンチャー